

1 事業概要

事務事業名 車両管理事務		課名	総務文書課	事業No.	9
		会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画				
	法令・例規等			飯田市車両管理規程	
事業目的	対象	庁用車及び総務文書課共有管理車両			
	意図	良好な状態を維持します。			

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	公用車の適正な整備点検の実施と、経年劣化により老朽化した車両（ハイブリッド車、ワゴン車、軽貨物車4台）の更新を行いました。		車両整備担当職員賃金				2,021	
			消耗品費、燃料費、修繕料等				11,135	
			保険料				4,925	
			マイクロバス運転業務委託料				10,054	
			有料道路通行料等				6,899	
			自動車購入費				7,181	
			その他の経費				441	
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度	
	総務文書課管理の車両台数	台	29	28	28			
30年度 決算 (千円)	予算額	45,751	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	42,656						
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	0					
一般財源	42,656							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	4	10	1	45,751	42,656	車両管理費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	公用車による交通事故が増加し、全庁をあげて事故ゼロを目標に安全対策を行いました。公用車の経年劣化による定期的な車両の更新が必要です。
上記の課題解決のための有効策	公用車の事故防止のためには職員、職場内での取組みを常に意識するとともに、ドライブレコーダーの設置、衝突軽減ブレーキなど安全装備も必要と考えます。
次年度に向けての取り組み	各職場での公用車事故ゼロチャレンジを行い、事故削減に努めます。ドライブレコーダーが未装備の車両への設置を行い、事故の抑制を図ります。